

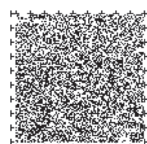
2026

アジア・アジアパラ競技大会 NAGOYAビジョン

——アジアとともに輝く未来へ——



右のマークは音声コード
「Uni-Voice」です。専用
アプリなどで読み取ると、
音声で内容を聞くことが
できます。





2026 アジア・アジアパラ競技大会 NAGOYA ビジョン
有識者懇談会 座長

大阪体育大学 学長

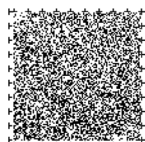
一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 会長

原田 宗彦 氏

NAGOYAビジョンに寄せて

2026年に名古屋市で開催される「アジア・アジアパラ競技大会」は、大規模な国際スポーツイベントであり、まちの姿を大きく変えるパワーを有しています。それは、開催都市のスポーツ振興や住民のアクティブライフの推進といった地域資産形成型政策（インナー政策）の充実に加え、国内や海外から人を呼び込み、名古屋市の経済を活性化するという域外交流振興型政策（アウター政策）を起動させる力です。本ビジョンが掲げる「アジア・アジアパラ競技大会を契機としてめざすまちの姿」としては、「健康・地域活力」と「魅力・誇り」が前者で、「国際交流・多様性」と「イノベーション・持続可能性」が後者にあたります。特に大会後のレガシーを活性化（アクティベート）する施設活用の推進や、大会の開催によって向上した知名度と都市ブランドがもたらすインバウンド観光客やMICE誘致件数の増加など、名古屋市に人や情報、そしてイノベーションを呼び込むアウター政策が、今後さらに重要性を増すでしょう。

都市には目標が必要です。本ビジョンに描かれているまちの姿を実現するため、アジア・アジアパラ競技大会を成功させ、そのレガシーを正しい方向に導くことが大切です。「2026アジア・アジアパラ競技大会NAGOYAビジョン有識者懇談会」の座長として、2026 アジア・アジアパラ競技大会に向けた本ビジョンが、名古屋市民のアクティブライフを推進し、健康でウェルビーイングなまちづくりに貢献することを心から祈念しております。



目 次

1	2026 アジア・アジアパラ競技大会NAGOAビジョンとは	1
(1)	ビジョンの意義	1
(2)	ビジョンの位置づけ	3
(3)	アジア・アジアパラ競技大会に関する提言（新たな理念）との関係	3
(4)	持続可能な開発目標（SDGs）との関係	4
2	アジア・アジアパラ競技大会を契機としてめざすまちの姿	5
(1)	健康・地域活力	7
(2)	魅力・誇り	11
(3)	国際交流・多様性	17
(4)	イノベーション・持続可能性	21
3	名古屋市総合計画2028との関係	27
(1)	成長の原動力の柱と推進する取り組み	27
(2)	「開催に必要」及び「開催に向け重要」な事業の主な取り組み	29
参考1	第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会	31
参考2	用語解説	35
参考3	策定の経緯	37
参考4	改訂の経緯	40

